

どうか思い出してほしい。 地球のあるべき姿を。 フィールドのあるべき姿を。

BlueBlue Concept

背中に背負う蒼色は、鳥から見た海の色
お腹に抱く蒼色は、魚から見た空の色

-BlueBlue- 村岡昌憲

この日本の海のあるべき姿を。
俺たちがまだ見たことがない
そして、
できることいじりません。
環境破壊を止めることが
釣り人こそが海を守り、
どうか思い出してほしい。
俺たちしかいないといいます。
自然がまた脈動を始めています。
海や川は綺麗になり始めています。
ほんの少しあもしれないけど、
俺たちが小さかった頃より、
でも、思い出してほしい。
ただけ、川も海も本来あるべき姿からは
ほど遠いものになってしまった。
釣りを楽しむことができるようになりました。
俺たちは何の心配もなく、
絶対に忘れてはいけない、と思う。
その事を俺たちは
日本は本当に豊かな国になった。
必死に働いた親父達のおかげで
あれで良かったんだ、と思う。
家族の命を妨ぐために必死だった親父たちは
明日が見えない貧しい状況で、
戦後復興。高度成長。
何百万人も死んだあの戦争。

それは進んでいた。
もう少しにもならない状況まで、
俺たちがそれを知った時、
すでに(の)海は汚っていた。
俺たちが生まれた時、

BlueBlue Concept搭載モデルー
リアーフィッシングを楽しむアングラーは他の釣り人に比べ、
荷物が少ないのが特徴である。
たいてい、片手は空いているのではないか。
だったらその片手から有効に使ってみる。
帰り際、フィールドのゴミを一つだけ持って帰る。
たったそれだけで何が変わるかはわからない。
だけど、事実として一つのゴミが消える。
始めないことには何も変わらない。



BlueBlueコンセプト搭載カラー商品の売上金の一部は村岡昌憲、アロウズ、アートル、Z-Rayの監修の元、
しかるべき環境基金へ寄付しております。

[お問い合わせ先]

アトル 大阪府尼崎市南清水38-13 Tel:06-6492-8036 ARROWS アロウズ UOYA 06-6531-2661 Tsunemi 03-3833-5551

村岡昌憲Webサイト <http://www.tokyo-seabass.net/>